

しまね いきいきねっと

(公財)ふるさと島根定住財団
(しまね県民活動支援センター)
<http://www.teiju.or.jp/>

2017

2

月号 Vol.106



今月の見どころ

- P1. 新年のご挨拶、「地活っちゃんがいく!」～活用したい! 県内施設情報～
- P2. オールスター祭告知・応援助成事業審査会
島根の子どもたちの隠岐体験学習事業巡回展示会レポート

P3. 助成金・イベント情報

P4. 島根で頑張る人
長久まちづくりクラブ 松村英一さん

～新年のご挨拶～

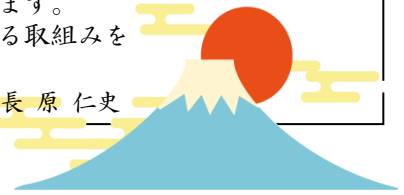
明けましておめでとうございます。今冬は降雪も少なく、皆さまそれぞれに穏やかな新年を迎えられ、気持ちを新たにしておられることと思います。

今年は酉年。十二支のうち「酉」に当てられた動物は鶏です。鶏は、新たな時代を切り開く吉祥のシンボルとされています。新しく物事を始め、挑戦するにはグッドタイミングの年と言えるでしょう。皆さまのチャレンジが、関係する人や地域に元気や活力をもたらすことを願っています。

さて、NPO法の制定から約20年が経ちました。県内のNPO法人も280団体を超え、多様な分野で社会貢献活動を行っていただいています。そうした中、活動資金の確保や行政との関わり、団体間の横のつながりなど、活動の継続性に向けた課題も浮き彫りになっており、今まさに正念場を迎えているようにも思います。

財団としても、皆さまの悩みや不安の解消に少しでもお役に立てるよう、実効性のある取組みを行っていきたく考えています。ともに羽ばたく一年にしましょう。

(公財)ふるさと島根定住財団 理事長 原 仁史



第7回

個人・団体向けの貸会議室や印刷機など

活用したい! 県内施設のお役立ち情報

松江市市民活動センター

松江駅から徒歩約10分と便利な立地が魅力的。研修室や和室、交流ホールや菓子作りホールなど、さまざまな用途で活用できる。登録がなくても施設の利用が可能だが、登録団体であれば利用料が格安になるほか、印刷機も使用できる



(ただし用紙持ち込み、モノクロ片面印刷)。施設利用者には駐車場代の割引あり。[開館時間]9:00～22:00 [住所]松江市白潟本町43番地 STIC [お問合せ先] 0852-32-0800

出雲市総合ボランティアセンター

出雲市役所近くの出雲体育館内にある。様々な分野の非営利な市民活動を目的とする個人・団体(NPO)であれば無料で施設を使用できる。コピー機や印刷機(製版1回50円～)の利用も可能。事務室にはコーディネーターが駐在し、ボランティア情報の収集や、相談の場としてもぜひ活用したい。年中無休(12/29～1/3は除く)。[開館時間]9:00～22:00 [住所]出雲市今市町北本町3-1-6 [お問合せ先] 0853-21-5400 (18:00まで)

益田市立市民学習センター/市民活動支援センター

益田市内で会議室等をお探しの場合は、市民学習センターがおすすめ。印刷機や複合機(カラー・モノクロコピー、FAX)を使用したい場合は、益田市役所2階人口拡大課内にある市民活動支援センターで貸出を行っている(当センターに団体登録する必要有)。
①市民学習センター [開館時間]8:30～22:00 [住所]益田市元町11-26 [お問合せ先] 0856-31-0621
②市民活動支援センター [開館時間]8:30～17:15 [住所]益田市常盤町1-1 [お問合せ先] 0856-31-0600

江津ひと・まちプラザ「パレットごうつ」

江津駅前に昨年夏オープンしたばかりの施設。誰でも借りられる研修室は全面ガラス張り開放的な雰囲気。200人収容可能なホールは、講演会や式典に最適。姿見用鏡のついた防音仕様のスペースやギャラリースペースもあり、用途に合わせて自由に活用できる。施設中央にある市民交流広場(半野外)は576㎡と広く、こちらも貸出が可能。施設利用者には駐車場代の補助あり。



[開館時間]9:00～22:00 [住所]江津市江津町1518番地1 [お問合せ先] 0855-52-7820

しまね県民活動支援センター(松江テルサ3階およびいわみびらっと2階)でも印刷機の貸出を行っています。法人の会議資料や団体のチラシ印刷などにぜひご活用ください♪(用紙持ち込み)。図書や交流サロンの貸出もしていますので、お気軽にお問合せください!

平成28年度 地域づくりオールスター

出雲市

祭

2/25(土)
10:20~

今年もやってきました、オールスター祭！県内外のオールスターたちがご縁をつなぐ地・出雲に集い、1年に1度の祭を開催します。参加すれば来年度への力がみなぎってくること間違いなし。内容盛りだくさん、昨年よりもさらにパワーアップして、みなさまをお待ちしています♪

■会場

出雲国際交流会館 出雲国際交流プラザ(島根県出雲市平成町 2320-1)

* 出雲平成温泉と同敷地内の東側、山陰自動車道出雲インターより約5分

■プログラム

[午前の部] 県外講師の事例発表

テーマ『激アツ！これからの田舎の生き残り方』

- ・農家民泊明朗屋 女将/和泉 やす子氏(大分県)
- ・NPO 法人英田上山棚田団 理事/西口 和雄氏(岡山県)
- ・ポノ株式会社 代表取締役/横山 貴敏氏(東京都)

[昼の部] みんなの自慢の逸品大試食会

[午後の部] 県内事例団体プレゼン&分科会(7団体)

フリータイム名刺交換会

[夜の部] 懇親会

■参加費

試食会 1,000円/懇親会 3,000円

詳しくは
こちらのチラシで！



試食会の出品団体も募集中！

※HP、メールからもお申込みいただけます！



平成28年度 第2回 地域づくり応援助成立上げ支援審査結果発表！

平成29年1月12日(木)立上げ支援部門の審査が行われました。

| No | 所在地 | 採択団体名 | 事業名 |
|----|------|----------------------------|-----------------------------------|
| 1 | 益田市 | 特定非営利活動法人 NPO — MASUDA | 秦佐八郎博士顕彰活動 |
| 2 | 奥出雲町 | 森と畑と牛と | NOYAMA プロジェクト〜林間放牧地由来農産加工品の企画開発事業 |
| 3 | 雲南市 | 里山照らし隊 | 夢民谷(むうみんだに)炭を活かした元気プロジェクト |
| 4 | 雲南市 | 里山笑楽校 | 棚田カフェでHOT 一息事業 |
| 5 | 出雲市 | かみつお助けマン互助会 | 上津地区の暮らしの応援隊 立上げ事業 |
| 6 | 雲南市 | Project U | かけや森林整備で薪づくり事業 |
| 7 | 雲南市 | 雲南の幸を活かしたヘルスケアビジネス推進プロジェクト | 雲南の幸を活かしたヘルスケアビジネス推進事業 |
| 8 | 美郷町 | 中国山地フロンティアの会 | 中山間地域の課題解決体験事業 |
| 9 | 松江市 | NPO 法人出雲神話語り部の会 | 古代出雲の国観光ボランティア団体連携化ステップ・アップ事業 |

申請のあった10団体の事業の内、審査の結果、9事業が採択されました。今回は、立上げ支援の後、事業化支援を見据えて組み立てられた案件が多く見受けられました。今後のさらなる展開にも注目されます！

↓
そこで… 事業化支援の公開審査会の予告です！

平成29年2月7日(火) 松江テルサ4階中会議室において公開プレゼン審査会が行われます。6団体が11時~14時半まで発表、16時前から結果発表と講評があります。入退出自由・無料です

「島根の子どもたちの隠岐体験学習事業」巡回展示レポート

7~8月に実施した隠岐体験学習事業の活動写真や「隠岐子どもメッセンジャー新聞(最優秀賞、優秀賞12点)」を県西部9会場で展示しました。準備中、「子どもが参加したので見に行きます！」と声も掛けて頂きました。参加した子どもたちにとって実りのある夏になったのではないのでしょうか。

東部会場は、3月4日にイオン松江店、3月5日にイオンモール出雲店で展示します。体験ブースも計画中です！ご来場をお待ちしています。

国賀海岸見学



メッセンジャー新聞 作成中！

今、地域でどんな取り組みが始まろうとしているのか、覗きに来ませんか？



社会福祉振興助成＜全国的・広域的ネットワーク活動支援事業＞

- 締切日：平成29年1月27日（金）必着
- 助成金額：50万円～900万円
- 対象事業：複数の団体が連携やネットワーク化を図り、相互にノウハウを共有することで社会福祉の振興に資する創意工夫ある事業又は社会福祉施策等を補完・充実させる事業
- 問合せ先：（独）福祉医療機構 NPO リソースセンター-NPO 支援課 TEL：03-3438-4756
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3541>



平成29年度 地域の伝統文化保存維持費用助成

- 締切日：平成29年1月31日（火）当日消印有効
- 助成金額：①地域の民俗芸能：1件につき70万円を上限②地域の民俗技術：1件につき40万円を上限
- 対象事業：地域の民俗芸能または民俗技術の継承、とくに後継者育成のための諸活動に努力をしている個人や団体
- 問合せ先：（公財）明治安田クオリティオブライフ文化財団 TEL：03-3349-6194 FAX：03-3345-6388
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3534>



海と日本 PROJECT サポートプログラム

- 締切日：平成29年1月31日（火）17:00
- 助成金額：上限金額なし、補助率は原則80%以内
- 対象事業：海を介して人と人がつながるユニークな取り組み（海を学ぼう/海をキレイにしよう/海を味わおう/海を体験しよう/海を表現しよう）
- 対象団体：実行委員会、財団法人、社団法人、NPO法人、各種組合等の業界団体、ボランティア団体等
- 問合せ先：（公財）日本財団海と日本 PROJECT サポートプログラム事務センター TEL：03-6435-5752
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3543>



平成29年度 離島人材育成基金助成事業

- 締切日：平成29年2月1日（水）
- 助成金額：①対象経費75万円未満：助成限度額50万円（対象経費の4/5以内）②対象経費75万円以上：助成限度額100万円（対象経費の2/3以内）
- 対象事業：自らが新たに取り組む人材育成を目的とした事業
- 対象者：「離島」に在住している人、もしくは離島で活動しているグループ・団体（民間企業不可）
- 問合せ先：（公財）日本離島センター TEL：03-3591-1151 FAX：03-3591-0036
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3544>



2016年度後期 アウトドア保護基金プログラム

- 締切日：平成29年2月15日（水）
- 助成金額：10万円～50万円（支給は原則1年に1回、原則3年までを限度とする）
- 対象事業：自然環境保護を目的とする活動
- 対象団体：明確な行動指針があり、直接行動するグループ
- 問合せ先：コンサベーション・アライアンス・ジャパン アウトドア環境保護基金プログラム係 TEL：03-3797-0539 FAX：03-3797-0539
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3532>



児童養護施設・母子生活支援施設 里親家庭奨学助成

- 締切日：平成29年2月17日（金）当日消印有効
- 対象者：平成29年度に大学・短期大学・専門学校等への進学を予定しており、（児童養護施設に入所中/退所した20歳未満）の方、（里親家庭に措置中/措置解除後、引き続き里親家庭で同居している20歳未満）の方
- 問合せ先：（社福）全国社会福祉協議会 児童福祉部 TEL：03-3581-6503 FAX：03-3581-6509
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3540>



NPOと行政の協働研修

- 開催日時：平成29年2月14日（火）13:30～16:00
- 会場：島根県民会館2階 多目的ホール
- 内容：協働の事例報告（NPO5団体、県職員2名）、グループ別NPOと行政の交流タイム
- 対象者：県職員、市町村職員、県内のNPO
- 申込締切：平成29年1月31日（火）
- 問合せ先：島根県環境生活総務課 NPO活動推進室（担当：吉田） TEL：0852-22-6099
<https://www.shimane-ikiiki.jp/events/3524>



経営力向上セミナー

- 開催日時：平成29年2月18日（土）13:00～17:00（開場12:30）
- 会場：島根県立図書館
- 内容：基調講演、共催・後援機関からの情報提供、個別相談及び名刺交換会（個別相談は事前予約制）
- 定員：30名（先着順）
- 問合せ先：日本政策金融公庫松江支店国民生活事業（担当：井上、宮本） TEL：0852-23-2651
<https://www.shimane-ikiiki.jp/events/3524>



まちが動きだした

「まちが動き出した」。長久まちづくりクラブメンバー、松村英一さんの第一声である。

大田市内の西に位置する長久地区は、商業施設等が多く立ち並び、住民の移動も激しく、地域の連帯という点ではなかなか難しい土地柄と聞く。

そんな中、地域を元気にと立ち上げたのが長久まちづくりクラブだ。クラブの中で東奔西走されているお一人が松村英一さんである。

長久地区では、桜まつり、運動会などの行事も行われていたものの、参加者が少なく、隣の人のこともわからない状態が進んでいた。松村さんも、自身が住む自治会からの参加者が極端に少ない現状を心配していたという。

平成21年4月に長久まちづくりクラブは結成され、地域の活性化のために様々な活動が展開されてきたものの、十分な目に見える成果は出てこなかった。そんな中、地域連帯意識の希薄化、就業形態・家族構成の変化などを理由に25年間途絶えていた盆踊りを復活させようとの声が上がってきた。これを絶好の機会と捉え、各自治会ごとの団結力が一気に盛り上がり、25年ぶりに復活した長久地区盆踊りには600人ももの住民が集い盛大に開催された。中でも、この成功を導いたのは各自治会の若者の力であったという。

盆踊りの準備は、金も資材も、歌を唄う口説き手も何もないところからのスタートであった。若者を中心として、資金集めに東奔西走し、口説きの養成のため他の地区からの講師を迎えて幾度も練習会を行うなど、すべてが手探りの中で準備は進められた。迎えた当日の会場では、揃いの法被姿の口説き手の歌に合わせて、大きな踊りの輪、懐かしい出会いの輪が広がり、多くの関係者が胸を熱くするとともに、大きな手ごたえを感じた。

盆踊りがきっかけとなり、8つある自治会のうち7地区で若者が立ち上がった。ある自治会では、地区内のお年寄りの「他の地区の若者に負けるな」との声に後押しされて立ち上がった地域もあるという。最近では、若者会による自発的な地区内の夜の見回り活動や宿泊を伴った定期的な研修会なども積極的に行われている。

こここのところ他の地区の人からも、「長久は元気がいい」と言われるという。しかし松村さんの胸の中の思いは、長久だけのことに留まっていない。長久が元気になることによって、隣の地域、そして、その隣の地区が元気になり、ひいては、大田市全体が元気になって欲しいとの強い思いがある。

まちが大好き、でも、どんどんと元気がなくなっている現状を目の当たりする中で、これまでの行事の魅力アップは勿論、近々立ち上げ予定の連合若者協議会(仮称)や防災組織など、元気な長久づくりのため、元気な大田づくりのため、松村さんの熱い思いは膨らむ一方である。



以前のような賑わいを取り戻した長久盆踊り



長久まちづくりクラブ (大田市)

まつむら えいち
松村 英一さん

1965年、旧邑智町生まれ。大田市在住。長久には高校3年生の時に移住。市内でタイヤ販売会社を営む。長久川南若者会会長のほか、大田市体育協会、商工会議所関係の役員、多くの行事実行委員などを務める。座右の銘は『常に前向き』。

団体の主な活動

住民が結束するシンボルとなる自然や旧跡、祭りをつくらうと設立。長久桜まつり・長久探検ウォーク・おたがいさま活動(草刈りが出来ないお年寄り宅を対象に草刈りの実施)・既存の行事への協力支援などの活動を実施。地区内の小学校、各種団体を巻き込む運動も功を奏し、地域をあげて老若男女を問わずさまざまな事業を展開。

定住財団の平成26年第2回地域づくり応援助成金【公益重視型】採択団体。

県内NPO情報 H28.12.31現在

| | | | |
|---|----------------|-------|-----|
| 1 | 県内NPO法人数 | 全体 | 282 |
| | | 内認定 | 6 |
| | | 内仮認定 | 1 |
| 2 | 新設NPO法人数 | | 1 |
| 3 | 解散NPO法人数 | | 0 |
| 4 | しまね社会貢献基金登録団体数 | | 64 |
| 5 | だんだん認証レベル取得団体数 | 全体 | 41 |
| | | 内レベル2 | 28 |

●今月の新設NPO法人 NPO法人 bootopia (津和野町)
主な活動：若年層とまちづくりに携わる人々に対し、地域課題解決や地域貢献等を共に行う「協働人口」を増加させる事業を行い、地域社会が持続可能性を獲得することに寄与する。

発行元

公益財団法人 ふるさと島根定住財団

(しまね県民活動支援センター)

〔松江事務局〕

〒690-0003 松江市朝日町478-18 松江テルサ3階

TEL (0852)28-0690 FAX (0852) 28-0692

E-mail: shimane@teiju.or.jp

〔石見事務局〕

〒697-0034 浜田市相生町 1391-8 シティパルク

浜田 2階 石見産業支援センター「いわみぷらっと」内

TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630

E-mail: iwami@teiju.or.jp



Facebook も日々更新中!

しまね県民活動支援センター(ふるさと島根定住財団)で検索してみてください♪